

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

		年度										1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度				
(宛先) 大分市長 令和 年 月 日 提出		〔 給与支払者 特別徴収者 〕	所在地		〒										特別徴収義務者 指 定 番 号		8			
			フリガナ												宛 名 番 号					
			氏名又は名称												担 連 当 絡 者 先	所 属				
			個人番号 又は法人番号													フリガナ				
														氏 名						
														電 話				内線()		
給 与 所 得 者	フリガナ											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法			
	氏 名																			
	生年月日	年 月 日																		
	個人番号																			
	受給者番号											円	月 から 月 まで	円	月 から 月 まで	年 月 日	1. 退 職 2. 転 任 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支 払 少 額 6. 合 併 7. 住 所 異 動 8. そ の 他 〔 事由・理由 〕	円	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
	1月1日 現在の住所																			
	異動後の 住 所																			
電 話																				

1. 特別徴収継続の場合																		新しい勤務先へは、月割額 円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するように連絡済みです。			
(新しい 勤務先)	特別徴収義務者 指 定 番 号	8																			
	所在地	〒										担 当 者 連 絡 先	所属								
	フリガナ												フリガナ								
	氏名又は名称												氏名								
												電 話	内線()			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	円	1. 必要 2. 不要			

理 由	2. 一括徴収の場合										徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										月 日		円			

理 由	3. 普通徴収の場合										※市町村記入欄	入 力	確 認	宛 名 番 号
	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため													

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。
※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

特別徴収義務者指定番号と
宛名番号を記入してください。

年度

1. 現

（宛先）

大分市長

令和 6 年 9 月 4 日 提出

給与支払者

〔 義務者
特別徴収 〕

所在地

〒 870-0046
大分市荷揚町 2 番 3 1 号

フリガナ

オオイタカブシキガイシャ

氏名又は名称

大分株式会社

個人番号
又は法人番号

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
←個人番号の記載に当たっては、
左端を空欄とし右詰め記載

特別徴収義務者
指 定 番 号

8 0 0 0 0 0 0 0 0

宛名番号

1

担連
当 終
者 先

所 属

人事課給与係

フリガナ

オオイタ ハナコ

氏 名

大分 花子

電 話

097-×××-××××
内線(

フリガナ

オオイタ タロウ

氏 名

大分 太郎

生年月日

昭和 55 年 5 月 5 日

個人番号

2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

受給者番号

1月1日
現在の住所

大分市〇〇町〇丁目〇番〇号

異動後の
住 所

〇〇市〇〇町△丁目△番△号

電 話

090-××××-××××

(ア)
特別徴収税額
(年税額)

180,000 円

(イ)
徴収済額

45,000 円

(ウ)
未徴収税額
(ア)－(イ)

135,000 円

異 動
年 月 日

6 年
8 月
31 日

異 動 の 事 由

1
1. 退職・長期
2. 転任・所
3. 休職・解
4. 死 少 額 ・ 不 定 散
5. 支 払 併 ・ 誤
6. 合 住 所
7. 住 そ の
8. 事 由 ・ 理 由
〔 〕

異 動 後 の 未 徴 収
税 額 の 徴 収 方 法

3
1. 特別徴収継続
2. 一括徴収
3. 普通徴収
(本人納付)

1. 特別徴収継続の場合		勤務先へは、月割額 _____ 円を	
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	(ア) 税額決定通知書の「特別徴収税額」欄の数字を記入してください。 (イ) 何月から何月まで徴収したか、またその合計額を記入してください。 (ウ) (ア)の特別徴収税額から(イ)徴収済額を差し引いた額を記入してください。	(翌月10日納入期限分)から するように <u>連絡済み</u> です。
	所 在 地		
	フリガナ		
	氏名又は名称		
		先 電 話 _____	右から 番号を 記入 ☐ 1. 必要 2. 不要

2 理由	普通徴収に変更する場合 該当する理由の番号 を記入してください。	1日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合		※市町村記入欄	入 力	確 認	宛 名 番 号
理由	1 1. 異動が令和 6 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため				

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。

※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

《記載例》 一括徴収する場合

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

特別徴収義務者指定番号と
宛名番号を記入してください。

給与支払報告
特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

年度

①. 現

(宛先)

大分市長

令和6年9月4日提出

給与支払者
〔特別徴収者〕
義務者

所在地

〒870-0046
大分市荷揚町2番31号

フリガナ

オオイタカブシキガイシャ

氏名又は名称

大分株式会社

個人番号
又は法人番号

11111111111111111111
←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者
指定番号

8000000000

宛名番号

1

担連絡者先

所属

人事課給与係

フリガナ

オオイタ ハナコ

氏名

大分 花子

電話

097-XXXX-XXXX
内線(

給与所得者

フリガナ

オオイタ タロウ

氏名

大分 太郎

生年月日

昭和55年5月5日

個人番号

2222222222222222

受給者番号

1月1日現在の住所

大分市〇〇町〇丁目〇番〇号

異動後の住所

電話

090-XXXX-XXXX

(ア)
特別徴収税額
(年税額)

180,000円

(イ)
徴収済額

45,000円

(ウ)
未徴収税額
(ア)-(イ)

135,000円

異動年月日

6年8月31日

異動事由

1退職・長期欠勤
2転居
3休職
4退職
5専業主婦
6パート・アルバイト
7派遣社員
8その他
[事由・理由]

異動後の未徴収
税額の徴収方法

21. 特別徴収継続
2. 一括徴収
3. 普通徴収
(本人納付)

1. 特別徴収継続の場合														新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するように <u>連絡済みです。</u>					
(新しい勤務先) 新しい勤務先	特別徴収義務者 指 定 番 号	8																受給者番号	
	所 在	12月31日以前に退職した場合は、本人の申出があれば、一括徴収してください。 1月1日以降に退職した場合は、一括徴収のうえ納入してください。														担当者連絡先			
	フリガナ															担 当 者	所属		
	氏名又															電 話	氏 名		
																	納入書の可否 (新規の場合のみ記載)	☐ 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合			左記の一括徴収した税額は、 9 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
理由	1 1. 異動が令和 6 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 9 月 20 日	

3. 普通徴収の場合		※市町村記入欄	入 力	確 認	宛 名 番 号
理 由	右から番号を記入 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため				

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。

※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

特別徴収義務者指定番号と
宛名番号を記入してください。

年度

1. 現

（宛先）

大分市長

令和 6 年 9 月 4 日 提出

給与支払者

〔 義務者
特別徴収 〕

所在地

〒 870-0046
大分市荷揚町 2 番 3 1 号

フリガナ

オオイタカブシキガイシャ

氏名又は名称

大分株式会社

個人番号
又は法人番号

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
←個人番号の記載に当たっては、
左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者
指 定 番 号

8 0 0 0 0 0 0 0 0

宛名番号

1

担連
当 終
者 先

所 属

人事課給与係

フリガナ

オオイタ ハナコ

氏 名

大分 花子

電 話

097-XXXX-XXXX
内線(

フリガナ

オオイタ タロウ

氏 名

大分 太郎

生年月日

昭和 55 年 5 月 5 日

個人番号

2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

受給者番号

1月1日
現在の住所

大分市〇〇町〇丁目〇番〇号

異動後の
住 所

電 話

090-XXXX-XXXX

(ア)
特別徴収税額
(年税額)

180,000 円

(イ)
徴収済額

6 月から
8 月まで
45,000 円

(ウ)
未徴収税額
(ア)－(イ)

9 月から
5 月まで
135,000 円

異 動
年 月 日

6 年
8 月
31 日

異 動 の 事 由

2
1. 退職・長期
2. 転任・所
3. 休職・解
4. 死 少 額 ・ 不 定 散
5. 支 払 併 ・ 誤
6. 合 住 所
7. 住 そ の
8. 事由・理由

異 動 後 の 未 徴 収
税 額 の 徴 収 方 法

1
1. 特別徴収継続
2. 一括徴収
3. 普通徴収
(本人納付)

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	8 0 0 0 0 0 0 1	新規	法人番号	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	新しい勤務先へは、月割額 <u>18,000</u> 円を		
	所在地	〒 000-XXXX 〇〇県△△市〇〇町×-×-×			担当 者 連 絡 先	所属 フリガナ 氏名 電話	総務課経理係 オオイタ シロウ 大分 二郎 〇〇〇-XXXX-XXXX 内線()	9 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するように連絡済みです。
	フリガナ	△△カブシキガイシャ					受給者番号	
	氏名又は名称	△△株式会社					納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	☐ 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

理由	☐ 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ☐ 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		月 日	円	

理由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	市 町 村 記 入 欄

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。

※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

《記載例》 住所誤報の場合

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特 別 徴 収

特別徴収義務者指定番号と
宛名番号を記入してください。

年度		1. 現	
特別徴収義務者 指 定 番 号		8 0 0 0 0 0 0 0	
宛 名 番 号		1	
担 連 当 絡 者 先		所 属 人事課給与係	
フリガナ 氏 名		オオイタ ハナコ 大分 花子	
電 話		097-xxxx-xxxx 内線()	
(宛先)		所在地 〒 870-0046 大分市荷揚町2番31号	
フリガナ 氏 名		オオイタ タロウ 大分 太郎	
生年月日		昭和 55 年 5 月 5 日	
個人番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
受給者番号			
1月1日 現在の住所		〇〇市〇〇町△丁目△番△号	
異動後の 住所		大分市〇〇町〇丁目〇番〇号	
電 話		090-xxxx-xxxx	
(ア) 特別徴収税額 (年税額)		180,000 円	
(イ) 徴収済額		45,000 円	
(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		135,000 円	
異 動 年 月 日		7 月 日	
異 動 の 事 由		1. 退 職 2. 転 居 3. 死 亡 4. 支 払 少 額 ・ 不 定 期 欠 勤 5. 合 併 ・ 解 散 6. 住 所 誤 報 7. そ の 他 [事由・理由]	
異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	

1. 特別徴収		上段に「1月1日現在の正しい住所」 下段に「誤って報告した住所」を記入 してください。	
(新しい勤務先) フリガナ 氏名又は名称		新規	
給 先 電 話		内線()	
新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するように連絡済みです。		受給者番号	
納入書の要否 (新規の場合のみ記載)		右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要	

2. 一括徴収の場合		徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で	
理由 右から 番号を 記入		1. 異動が令和 _____ 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		月 日			
		2. 異動が令和 _____ 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため					

3. 普通徴収の場合		理由 右から 番号を 記入		1. 異動が令和 _____ 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため		2. 令和 _____ 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため		3. 死亡による退職であるため	
------------	--	------------------------	--	--	--	---	--	-----------------	--

大分市に異動届出書を提出するとともに、
正しい住所地に給与支払報告書を提出して
ください。

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。

※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。